学校の教育目標　　◎よく考える子　○礼儀正しく思いやりのある子　○健やかでたくましい子

令和７年５月３０日発行

こぶし

学 校 だ よ り　６月号
東久留米市立第十小学校
校　長　　大 澤　宏 史

『みんなで子供を育てる学校』 ～　運動会の価値　～

校長　大澤宏史

■運動会、ありがとうございました！

５月 24 日(土)の運動会にはたくさんのご来場をいただきました。保護者や地域の方々、学校評議委員の方々、教育委員の方々、教育委員会の方々、離任された先生方、卒業した子たち･･･等々。皆様、ありがとうございました。たくさんの方々に来ていただき、子供たちはとても幸せそうでした。心配されていた天候にも恵まれ、子供たちにとって思い出に残る素敵な運動会になりました。

■運動会のスローガン

子供たちは運動会に向けてスローガンを作成しました。このスローガンには、子供たちの想いが反映されています。代表委員会が各学級から考えを募り、それらをまとめ、作成しています。

子供ですから「勝ち負け」を気にする子がいると思います。でも、子供たちが決めたスローガンには、「勝つぞ」とか「負けないぞ」という言葉はなく、「協力」と「全力」が掲げられていました。**子供たちは、「結果」ではなく「プロセス(過程)」に、運動会の価値をおいたのです。**素晴らしいと思いました。

■運動会のアンケート

毎日のように、運動会についてのアンケートをいただいております。ありがとうございます。いくつか抜粋で紹介します。

○**5･6 年生がたくさん動いていて**、頼もしい姿を見せていただきました。わが子もこんな 5･6 年生になってほしいな。
○負けてしまって子供たちは悔しそうでしたが、**「でも楽しかったね」**と話している姿を見ていると、**仲間と一緒にやり遂げたという達成感**から自然と出てくる言葉なのかなと、微笑ましいなと思いました。
○「足が遅いからビリだった」「ダンスが苦手だった」など、自己否定な言葉ばかり言っていましたが、家族や来てくれた親戚に**たくさん褒められ嬉しそう**でした。
○負けてしまって悔しがっていましたが、どの競技も**楽しそうに頑張っていました。**
○徒競走にドキドキしながらも**一生懸命に取り組む姿や楽しそう**なダンスを見ることができ、嬉しく感じました。
○本人も**「もっと運動会やりたい」**というほど楽しかったようです。

子供たちの協力や全力で取り組んでいる姿についての言葉に、胸がいっぱいになります。ありがとうございます。子供たちがスローガンに込めた運動会の価値について、ご家庭でもたくさん認めて、褒めて、励ましてくださっている･･･『みんなで子供を育てる』の具体的な景色に思います。再度、胸がいっぱいになります。

■みんなで子供を育てる学校

十小は『みんなで子供を育てる学校』を目指しております。運動会後も引き続き、『みんなで子供を育てる学校』にご協力をいただき、一緒に子供たちを見守って参りましょう。よろしくお願いいたします。

日	曜	朝	６　月　行　事　予　定
1	日		
2	月	全朝	水道キャラバン（４年生）　読書旬間始
3	火	B	あすなろ
4	水	読書	ソフトボール投げ　放課後子供教室
5	木	B	歯科健診（4～6 年生）　あすなろ プール清掃（５年生）　尿検査最終日 ステップくるめ（１年生）　SC １年生木曜日５校時開始
6	金	読書	委員会　スポーツテスト（１・２年生） あすなろ　プール清掃予備日
7	土		
8	日		
9	月	全朝	水泳指導始
10	火	読書	３年生火曜６校時開始　あすなろ 交通安全教室歩行（１・２年生） 自転車安全教室（３年生）
11	水	B	放課後子供教室 ステップアップ教室（４年生）
12	木	集会	水曜時程　５時間授業　あすなろ 歯科健診（1～3 年生）　SC
13	金	読書 集会	クラブ あすなろ　読書旬間終
14	土		
15	日		
16	月	全朝	
17	火	安全	安全指導日　内科健診（５・６年生） 移動教室前健診（６年生）あすなろ
18	水	学習	移動教室始（６年生）　給食試食会 １年生水曜日５校時開始 ステップアップ教室（４年）
19	木	集会	あすなろ集会　あすなろ　SC
20	金	学習	移動教室終（６年生）　あすなろ クラブなし６時間授業 なかよし広場
21	土		
22	日		
23	月	全朝	１年生月曜日５校時開始
24	火	B	劇団こころの劇場（６年生）寺子屋 あすなろ　あいさつ運動～7/1 まで
25	水	学習	たてわり班遊び　放課後子供教室 ステップアップ教室（３年）
26	木	学習	口腔衛生指導（３・６年生）あすなろ SC
27	金	学習	クラブなし６時間授業
28	土	B	学校公開日　引き取り訓練 ４時間授業 給食無し 月曜日時間割 セーフティ教室（１・２年生）
29	日		
30	月		振替休業日

※SC…スクールカウンセラー

☆☆☆あすなろ教室☆☆☆

今年度１０年目を迎えたあすなろ教室です。拠点校である七小、十小、本村小へ巡回し、指導を行っています。今年度は、十小には毎週火曜日、木曜日、金曜日に、それぞれ４名の教員が巡回指導をしています。また、特別支援教室専門員１名が、校内での連絡や調整をしています。決められた時間に、在籍学級からあすなろ教室に移動して、それぞれのお子さんに合った学習を行っています。

〇あすなろ教室の指導の柱

１　集団への参加の仕方を指導します。
２　自分の気持ちや考えを言葉で表現し、相談できるようにします。
３　自己肯定感（自分を好きになる気持ち）をもたせるようにします。

〇個別学習や小集団活動を通して

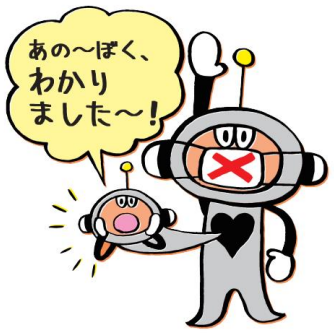
・友達との関わり方や、その場に応じた言葉のやり取りや生活に役立つルール等を学びます。
・体育館などで体を動かして体のバランスを整えたり、友達と一緒にルールを守って活動する楽しさを学んだりします。
・自分に合った学習方法について学びます。

どのお子さんも、目標に向かって意欲的に取り組んでいます。また、教育相談も行っておりますので、いつでもお気軽にご相談ください。

～通常の学級とあすなろとの連携～

通常の学級とあすなろとの連携の１つに、共通の掲示物を使っています。右のイラストの”こころトーク”は、誰かが話をしている時にすぐに反応して話してしまったり、答えを言ってしまったりせず、『思ったことは心の中で話す』ことを示しています。黒板などの児童の目につくところに掲示することで、児童が普段から意識できるようにしたり、つい話してしまっても気付かせるようにしたりすることができます。このように、発達段階や各クラスの実態にもよりますが、あすなろと教室での取り組みを連携させることで、あすなろでの学びを教室でも活かせるよう取り組んでいます。

こころトーク



今年度の十小の校内研究について

研究主任

本校では、ICT を活用した「主体的な学び」を推進しています。子どもたちはタブレットを使って情報を集めたり、自分の考えを整理・発信したりする中で、学びへの意欲や思考力を高めています。一方で、ノートに書く、友達と対話するなど、アナログの良さも大切にしています。学習の目的に応じてデジタルとアナログを使い分ける力を育てることで、自ら学びを選び取る力を養っています。また、自身が選択することで学習への意欲も高まり、課題に対して粘り強く取り組めるように指導していきます。

今年度も 3 回の研究授業を通して校内全体の指導力の向上を目指し、児童に還元できるように取り組みます。

主体的な学びとは

主体的な学びとは、子どもたちが自ら考え、行動し、学びを深めることを示します。これにより、問題解決能力や創造力が育まれます。具体的には、興味関心に基づいた課題を設定し、自分で調べ、考え、発表する活動が含まれます。教師はサポート役として、子どもたちの学びを見守り、必要に応じて助言を行います。このような学び方は、将来の社会で必要とされる力を養うために重要とされています。